

HANDS

Kokura Memorial Hospital

77

2019



いつもの暮らしに、いつものあなた
小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL.093-511-2000(代表) 小倉記念病院

TEL.093-511-2062(医療連携課) FAX.0120-020-027(医療連携課) FAX.093-511-2032(救急室)夜間・休日における救急患者の情報のみ

【表紙】

2019年9月に新型ハイブリッドオペ室が完成しました。近年、大きな躍進を遂げている心臓弁膜症等へのSHD(Structural Heart Disease)分野において、新たなハイブリッドオペ室の増設は、手術が必要な患者さんに最適なタイミングで治療を実施することを可能にしました。

2019.9 新型ハイブリッドオペ室完成

ハイブリッドオペ室2室体制で低侵襲治療を提供



これまで手術を諦めていた高齢者にも低侵襲手術により治療が可能になってきました。特にSHD(Structural Heart Disease)分野においては、大動脈弁狭窄症に対する「TAVI」、僧帽弁閉鎖不全症に対する「Mitra Clip」、脳梗塞を予防する「WATCHMAN™左心耳閉鎖システム」など、新たなハイブリッドオペ室を増設したことにより、ご紹介いただく患者さんを待たせることなく、また緊急対応にも万全の体制を整えています。



柔軟性に優れた

Cアーム

8つの可動軸を搭載し優れた柔軟性を備えたCアームにより、治療疾患毎に術者、スタッフにとって快適な手技ポジションに対応。医療チームの動きに沿ってシステムが動作するため、人間工学的に優れた姿勢や立ち位置で作業が可能に。またテーブル移動による患者へのストレスおよび挿管のチューブやケーブル外れのリスクを軽減しています。



3次元での構造把握を 可能にするfusion機能

これまで経カテーテルによる治療を行う場合には、X線血管撮影装置の透視画像をガイドに手技が進められていました。それに加え超音波画像診断装置や術前のCT検査画像など、それぞれの画像を1画面に重ね合わせ表示し確認できることで、複雑な手技においても術者が治療の状況をこれまで以上に容易に把握することが可能になりました。

日本初導入

Azurion7 C20 with FlexArm

PHILIPS社製の最新X線血管撮影装置は、多様化する症例に対応するためアーム全体が8つの可動軸で操作することが可能で、柔軟なポジショニング・柔軟な患者アクセス・安全性の向上を可能にしました。



859

TAVI症例数

TF(経大腿アプローチ)728件
NonTF(経心尖アプローチ)131件 ※2019.10.3現在

新型ハイブリッドオペ室によって進化する「TAVI」

月40症例を受け入れ可能

これまで1つハイブリッドオペ室で月20症例ほどに対応していましたが、それでも数ヶ月の待機患者が発生していました。新たなハイブリッドオペ室が稼働したことにより、月40症例の患者さんを受け入れることが可能です。この体制により予定手術だけではなく、緊急手術にも柔軟に対応することが可能になりました。

九州唯一のTAVI指導施設

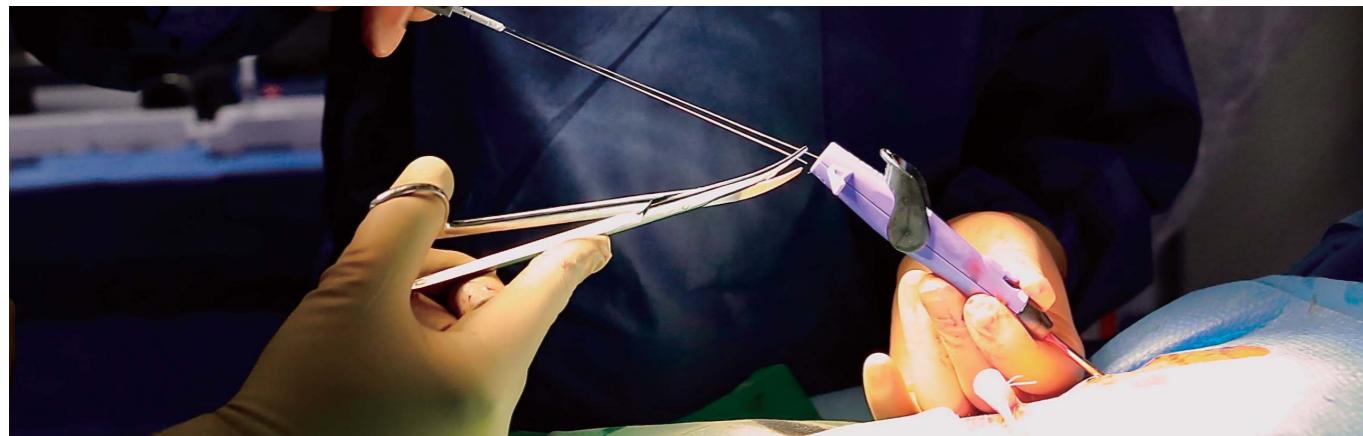
現在、全国でTAVIが実施できる機関は170施設ありますが、TAVI専門施設は16施設、また専門施設よりもハードルが高いTAVI指導施設は全国7施設のみです。当院は九州唯一のTAVI指導施設として、自院の治療だけではなく全国からの見学者を受け入れ、全国的なTAVI実施レベルの向上に取り組んでいます。





TAVI実施症例 95%が局所麻酔

当院でもTAVI開始直後は全身麻酔で行なっていましたが、麻酔科医の海外視察や心臓血管麻酔専門医が5名在籍することにより、現在95%は局所麻酔で実施しています。局所麻酔で施行することにより早期のリハビリが可能となり、より患者さんの負担が少ないTAVIを実施しています。



早期退院を可能 にするPerclose

太ももの大腿動脈からアプローチすることはよく知られていますが、当院では、この大腿動脈にアプローチする際に切開を行うのではなく、Perclose(パークローズ)という特殊な止血器具を用いてアプローチするため、術後翌日には歩行可能となり早期の退院を可能にしています。



高い次元での「TAVI」を可能にする技術力

脳梗塞を予防する 脳神経外科とのValve in Valve

生体弁を植え込んでいる患者さんにおいて、再度弁の取り替え手術が必要になった際に、再開胸はリスクが高いことから、生体弁にTAVIを植え込む「Valve in Valve」を実施しています。しかし、生体弁には血栓や汚れがよく付着しており、これが剥離され脳に到達してしまうと「脳梗塞」を起こすリスクが高い場合があります。これを防ぐために当院では循環器内科と脳神経外科がタッグを組み、循環器内科はTAVIを実施、脳神経外科は頸動脈や椎骨動脈でフィルターワイヤーを展開させ血栓や汚れを回収することで、脳梗塞を防ぎながら安全にTAVIを実施できるように取り組んでいます。





[指導医]

循環器内科 林 昌臣

- ・日本内科学会 認定医
- ・日本心血管インターベンション治療学会 認定医
- ・日本循環器学会
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医・指導医(SAPIENシリーズ)
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医・指導医(Core Valveシリーズ)

循環器内科 川口 朋宏

- ・日本内科学会 認定医
- ・日本心血管インターベンション治療学会 認定医
- ・日本循環器学会
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医・指導医(SAPIENシリーズ)



[実施医]

循環器内科 谷口 智彦

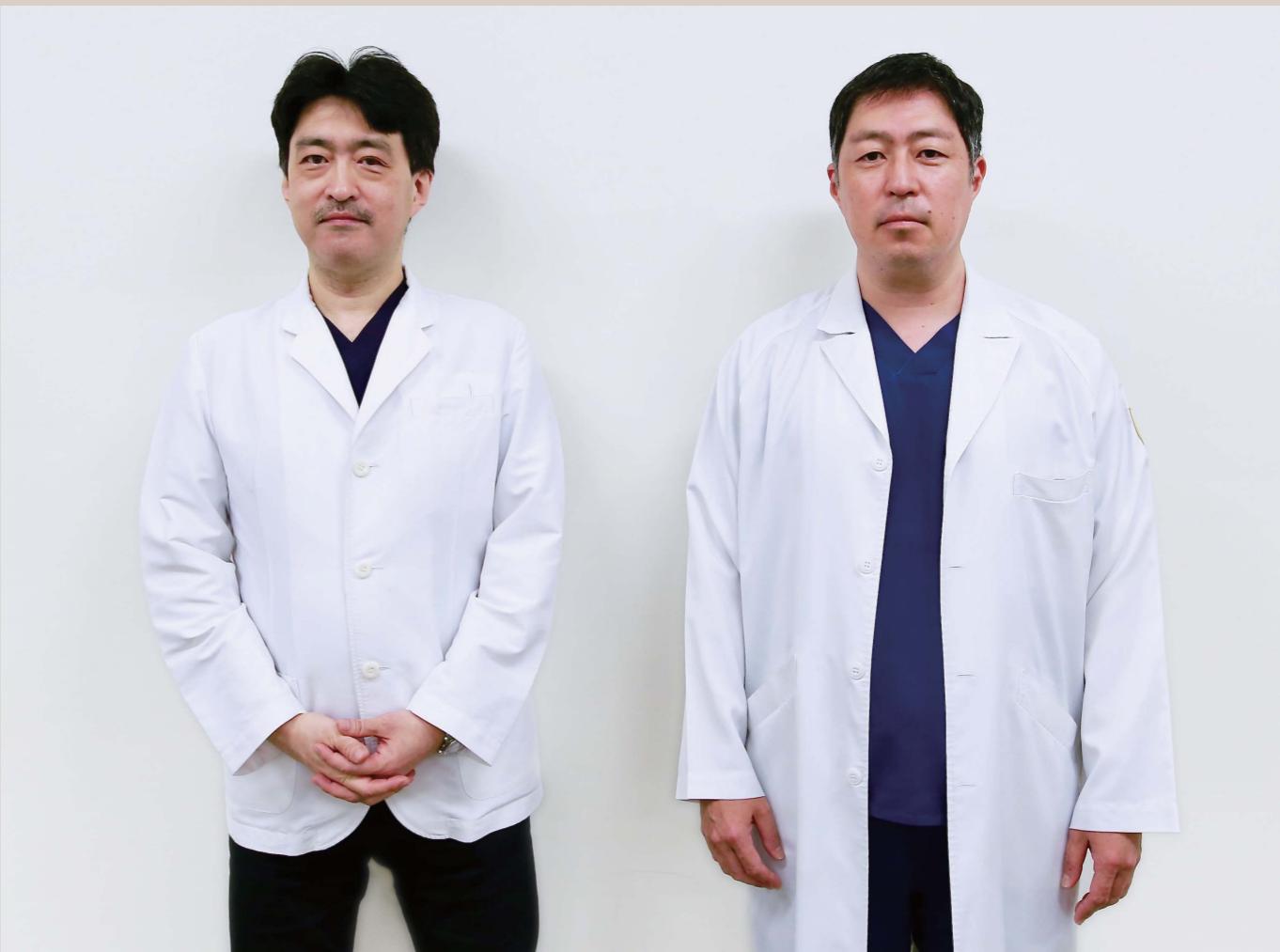
- ・日本内科学会 認定医
- ・日本循環器学会 専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会 認定医
- ・日本心臓病学会
- ・日本心臓リハビリテーション学会
- ・ヨーロッパ心不全学会 心不全専門医
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医(SAPIENシリーズ)

循環器内科 伊藤 慎八

- ・日本内科学会 認定医
- ・日本循環器学会 專門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会 認定医
- ・日本心臓病学会
- ・日本心臓リハビリテーション学会
- ・ヨーロッパ心不全学会 心不全専門医
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- ・日本周術期経食道心エコー 認定医
- TAVR実施医(SAPIENシリーズ)

循環器内科 滝口 洋

- ・日本内科学会 認定医
- ・日本循環器学会
- ・日本心血管インターベンション治療学会
- ・日本心臓病学会
- ・日本心臓リハビリテーション学会
- ・ヨーロッパ心不全学会 心不全専門医
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医(SAPIENシリーズ)
- ・JB-POT(日本周術期経食道心エコー 認定医)



[指導医]

循環器内科 部長 白井 伸一

- ・日本内科学会 総合内科専門医 指導医
- ・日本循環器学会 専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会
- ・日本心臓病学会 Valve委員 SHD委員
- ・日本経カテーテル心臓弁治療学会(JTVT)
- TAVR実施医 指導医
- ・経皮の僧帽弁接合不全修復システム認定術者

- ・経皮的心房中隔欠損閉鎖術認定術者
- ・左心耳閉鎖術(Watchman)トレーニング受講終了
- ・Structure Club Japan 理事
- ・日本外科学会 専門医 認定医
- ・PCR Tokyo Valves program committee
- ・日本心血管卒中学会 学術評議員
- ・日本集中治療医学会

心臓血管外科 部長 新井 善雄

- ・心臓血管外科 専門医
- ・日本胸部外科学会 認定医
- ・日本外科学会 専門医 認定医
- ・経カテーテル大動脈弁植え込み術 認定術者および 指導医
- ・日本脈管学会
- ・胸部大動脈瘤ステントグラフト 指導医
- ・腹部大動脈瘤ステントグラフト 指導医
- ・日本血管外科学会 血管内治療認定医
- ・日本循環器病学会